

飲食店タイアップ「三陸・常磐飲食店フェア」実施内容について

【事業主体】

復興水産加工業販路回復促進センター

復興販路回復センター：東日本大震災の被災地における水産加工業の復興を支援することを目的とした4つの団体が構成員となっているコンソーシアム。

【構成員】

全国水産加工業協同組合連合会（代表機関）・公益社団法人日本水産資源保護協会・一般社団法人大日本水産会
東北六県商工会議所連合会

【実施目的】

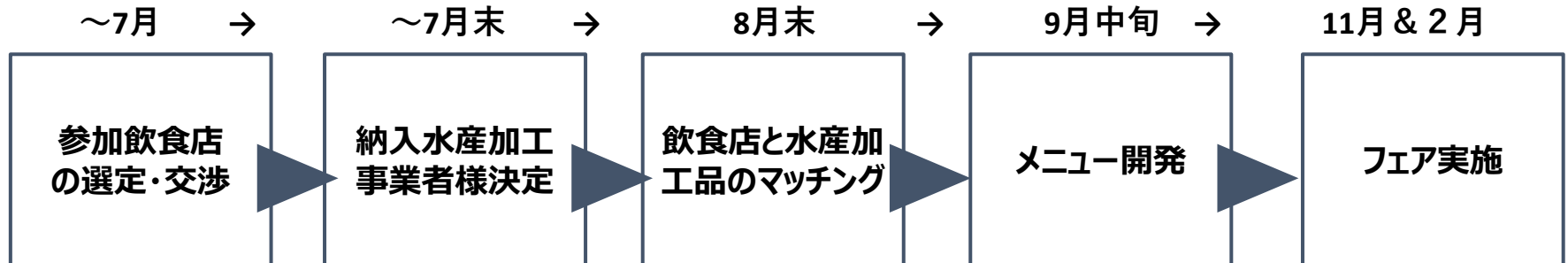
国内の主要都市の発信力がある地域の飲食店とタイアップし、青森～千葉の太平洋沿岸（三陸・常磐）の水産加工品を使用したオリジナルメニューを提供する飲食店フェアを開催し広くPRすること。

TV CM
作成予定!

【実施概要】

- エリア : ①東京 ②愛知 ③大阪 ④福岡 の4地域で実施予定
- 実施時期 : 上記の①～④エリアを2022年11月（約1か月間）・2023年2月（約1か月間）2回に分けて実施を予定
- 店舗数 : ①～④エリアで合計100店舗程度を予定
- 想定店舗業態 : 水産物を使ったメニューが提供できかつ地域で人気の店舗
(居酒屋、和食、イタリアン、カフェ、麺等 幅広いジャンルを想定)

【事業実施の流れ】



【ご参考：昨年の実施状況】

東京、大阪各10店舗実施。

それぞれの店舗で期間限定
オリジナルメニューを提供!



●希望食材例

- ・冷凍エビ、冷凍ホタテ
- ・イクラ、ウニ、他貝類、牡蠣、
- ・フライ用商材
- ・各種干物
- ・先付用商材
(海藻、しらす、あおさのり等)
- ・燻製品
(かじき、ぶり、サーモン、サバ等)
- ・チャンジャ
- ・フライ加工品(揚げるだけ)
- ・サンドイッチ具材
(マリネ、スモークサーモン)